

古典主義とロマン主義

- 1 主義：18世紀末～フランス革命期。理性と進歩、均整と調和を求める。
- 仏²：フランス革命とナポレオン戦争を理想化して描く。「球技場の誓い」
「サン=ベルナール峠を越えるボナパルト」**A** 「ナポレオンの戴冠式」**B**
- 仏^ア **ン** **グ** **ル**：理想的な女性美を描く。「泉」、「グランド=オダリスク」

ドイツ古典主義文学

- 独³：戯曲『群盗』、史劇『ヴァレンシュタイン』、『ヴィルヘルム=テル』、『オルレアンの娘』
- 独⁴：ヴァイマル公国の宰相。叙事詩『ファウスト』で古典主義文学を確立。
- 5 主義：19世紀前半、仏革命への反動から民族と伝統、感情と個性を重視。
- 西⁶：ナポレオン戦争を描く「1808年5月3日」**C**、「着衣のマハ」、「巨人」
- 仏⁷：「シオの虐殺」**D**でギリシア独立戦争(1821-29)、
「民衆を導く自由の女神」**E**で七月革命(1830)を描く。

ロマン主義文学

- 独⁴：『若きヴェルテルの悩み』で しっふうどう 疾風怒濤 運動 (⇒ロマン主義の先駆)。
Sturm und Drang
- 独⁸：小説『青い花』、詩集『夜の賛歌』で死と夢の世界へのあこがれを歌う。
- 独⁹：ユダヤ系の詩人。七月革命で仏亡命。叙情詩『歌の本』はドイツで発禁に。
- 独^{ヘルダーリン}：哲学者ヘーゲルと交友。『ヒューペリオン』でギリシア独立と献身的な愛を描く。
- 英¹⁰：放浪詩人。ギリシア独立戦争に参加。『チャイルド=ハロルドの巡礼』『ドン=ジュアン』
- 独¹¹ 兄弟：言語学者。ドイツ・北欧諸国の民話を収集。『独語辞典』『童話集』
- 米¹²：米語詩集『草の葉』。自由・平等・友愛の精神、庶民生活と肉体を賛美。
- 露¹³：ロシア語文学を確立。史劇『ボリス=ゴドノフ』、『プガチョフ反乱史』、『大尉の娘』
- 仏¹⁴：『ノートルダム=ド=パリ』、『レ=ミゼラブル』。共和派として第二帝政に抵抗。

ネオ・クラシック

(解答) 1.新古典 (文学では「古典主義」) 2.ダヴィッド 3.シラー 4.ゲーテ 5.ロマン 6.ゴヤ

7.ドラクロワ 8.ノヴァーリス 9.ハイネ 10.バイロン 11.グリム 12.ホイットマン 13.プーシキン 14.ユーゴー

ゲーテ『ファウスト』…ドイツ古典主義



聖母マリア

純朴な娘
グレートヒェン

悪魔
メフィスト
フェレス

契
約

ファウスト
博士

あの世では、
私に仕えよ！

この世のあらゆる
快楽を与えよ！

- どんな享楽にも
満足しない
- 荒地を開拓し、
ついに満足

『若きヴェルテルの悩み』

シャルロット

婚約者

ヴェルテル
(僕)

個人

国家

理性

知識人
(哲人)

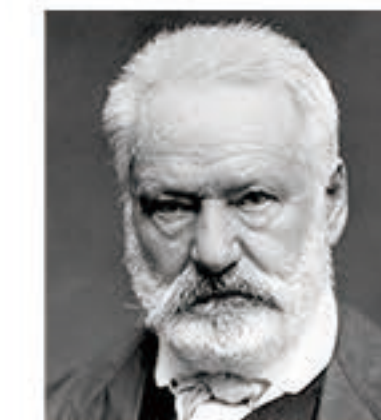
感情

民衆



ユーゴー『レ=ミゼラブル』

…フランス=ロマン主義



脱走犯
ジャン=バルジャン

市長
マドレーヌ

神父

ジャベール
警部

19世紀前半の西欧文化について、以下の語句を用いて90字以内で説明しなさい。
理性 『ファウスト』
グリム兄弟 ナショナリズム

リアリズム ナチュラリズム 写実主義、自然主義

- 1 _____主義：19世紀中葉。田園風景をありのままに描く。バルビゾン派。
- 2 _____：素朴な農民生活を描く。『種をまく人』『落穂拾い』^{おちぼ} ^{ばんしょう} **F**『晩鐘』 **G**
- 3 _____主義（リアリズム）：社会主義の影響、労働者・農民の生活を描く。
- 4 _____：パリ＝コミュンに参加、投獄。『石割り』**H**は第二次大戦で焼失。 **F**

写実主義(リアリズム)文学：19世紀中葉。ありのままの現実を、感情を交えずに描く。

- 5 _____：近代小説の祖。『赤と黒（1830年代史）』で特権階級に対する青年の敵意を描写。
- 6 _____：『ゴリオ爺さん』など90編の短編小説集『人間喜劇』で、19世紀の市民社会を活写。
- 7 _____フロベール：現実の事件に取材した『ボヴァリー夫人』は、不倫を重ねて自滅する女を描く。
- 8 _____英：新聞記者として下層社会を取材。『オリヴァー・トウィスト』、『クリスマス・キャロル』、『二都物語』
- 9 _____英 サッカレー：『虚栄の市』は、下層社会からの脱出をはかる女性を中心に、英の社会・風俗を描く。
- 10 _____露：『父と子』で虚無主義^{ニヒリズム}を描く。
- 11 _____露：『罪と罰』『カラマーゾフの兄弟』で苦悩する魂の救済をリアルに描く。
- 12 _____露：『セヴァストポリ物語』でクリミア戦争、『戦争と平和』でナポレオン戦争を描く。日露戦争では反戦運動。

自然主義(ナチュラリズム)：19世紀後半。写実主義をさらに徹底し、社会主義に接近。

- 13 _____：『居酒屋』で第二帝政時代のパリの貧民街の悲惨を描写。ドレフュス事件で活躍。
- 14 _____モーパッサン：フロベールに学ぶ。長編『女の一生』は夫の不倫、息子の放蕩に苦しむ女性の生涯。
- 15 _____：近代演劇の祖。戯曲『人形の家』は、婦人解放運動に影響を与える。

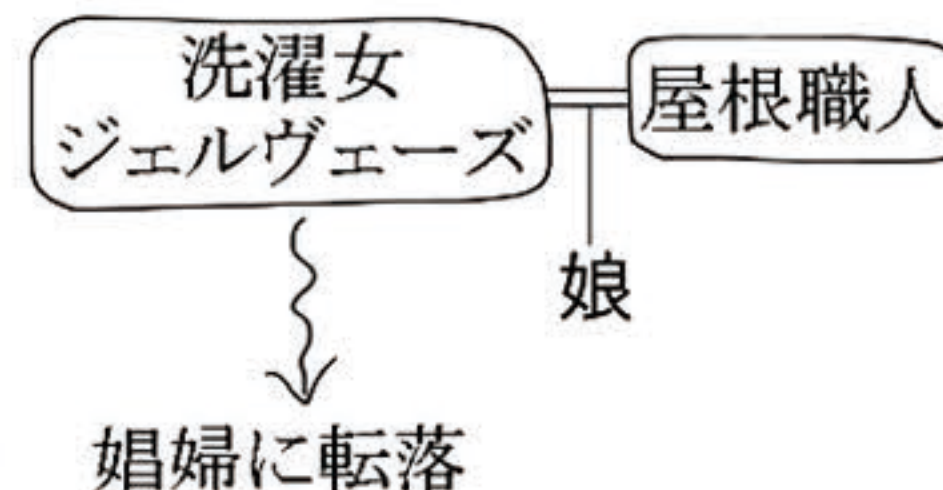
(解答)

- 1.自然 2.ミレー 3.写実
4.クールベ 5.スタンダール
6.バルザック 7.ディケンズ
8.トゥルゲーネフ 9.ドストエフスキー
10.トルストイ 11.ゾラ 12.イブセン

19世紀後半の西欧文化について、以下の語句を用いて90字以内で説明しなさい。
1848年革命 クールベ
ゾラ 社会主義



ゾラ『居酒屋』…フランス自然主義



スタンダール『赤と黒』

…フランス写実主義

町長夫人

貴族の娘

下層民の
若者ジュリアン

ドストエフスキー『罪と罰』

…ロシア写実主義



金貸しの
老婆と妹

娼婦
ソーニャ

貧乏学生
ラスコーリニコフ

『カラマーゾフの兄弟』

地主の父

強欲で好色。
何者かに殺される。

長男
ドミトリー
父を憎悪

次男
イワン
無神論者
大審問官の寓話

三男
アリョーシャ
修道士見習い

印象派～20世紀の絵画

1 派：19世紀後半。形よりも光と色彩を強調。主観的イメージを描く。

☆第2回パリ万博(1867):ナポレオン3世が開催。日本が浮世絵を出展⇒ジャポニズム。

2 : 人物画。浮世絵に学ぶ。『笛を吹く少年』I、『エミール=ゾラの肖像』

3 : 風景画。『印象——日の出』J、『睡蓮』、『日傘の女』

ド ガ : 『踊り子』、『競馬』など、激しい動きを瞬間的にとらえる。

4 : 色彩の魔術師。柔らかな女性画。『ムーラン=ド=ラ=ギャレット』K、『浴女』

5 : 後期印象派。深い色調で南仏プロヴァンスを描く。『サン=ヴィクトワール山』L

6 : 原色を使いタヒチを描く。『黄色いキリスト』、『マリアを拝す』M

7 : 激情的な色彩表現。『アルルの跳ね橋』N、『ひまわり』、『星月夜』

8 : 彫刻家。近代彫刻の祖。『考える人』、『カレーの市民』、『地獄門』

20世紀の美術：遠近法や陰影法のリアリズムを捨て、抽象絵画へ。

ム ン ク : 対象ではなく画家の内面を描く表現主義の祖。『叫び』O

9 : 野獣派。激しい原色と単純な構成。『マティス婦人』P、『ダンス』

西¹⁰ : 立体派。『泣く女』、『ゲルニカ』Qはスペイン内戦への怒り。

西¹¹ : 超現実主義。フロイトの影響。『記憶の固執』、『内乱の予感』R



▲I



▲J



▲K



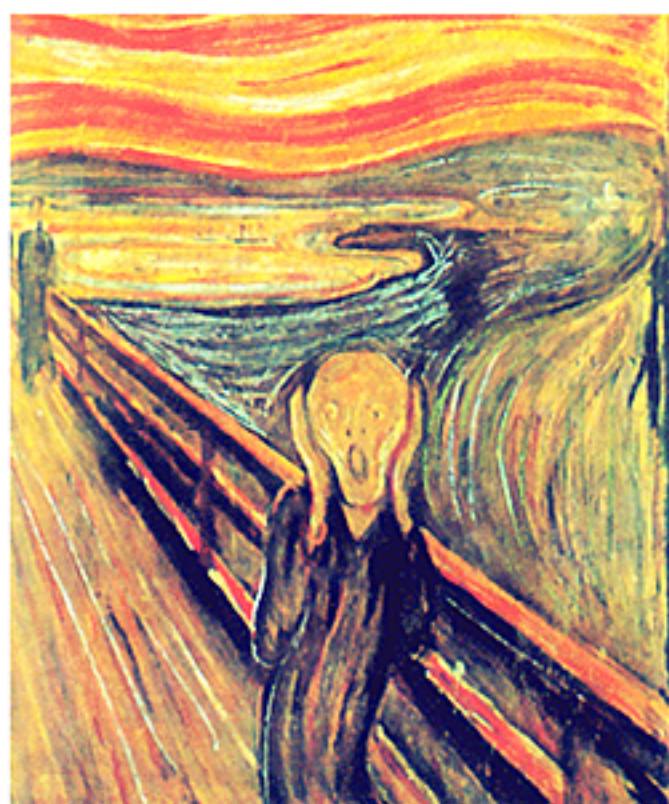
▲L



▲M



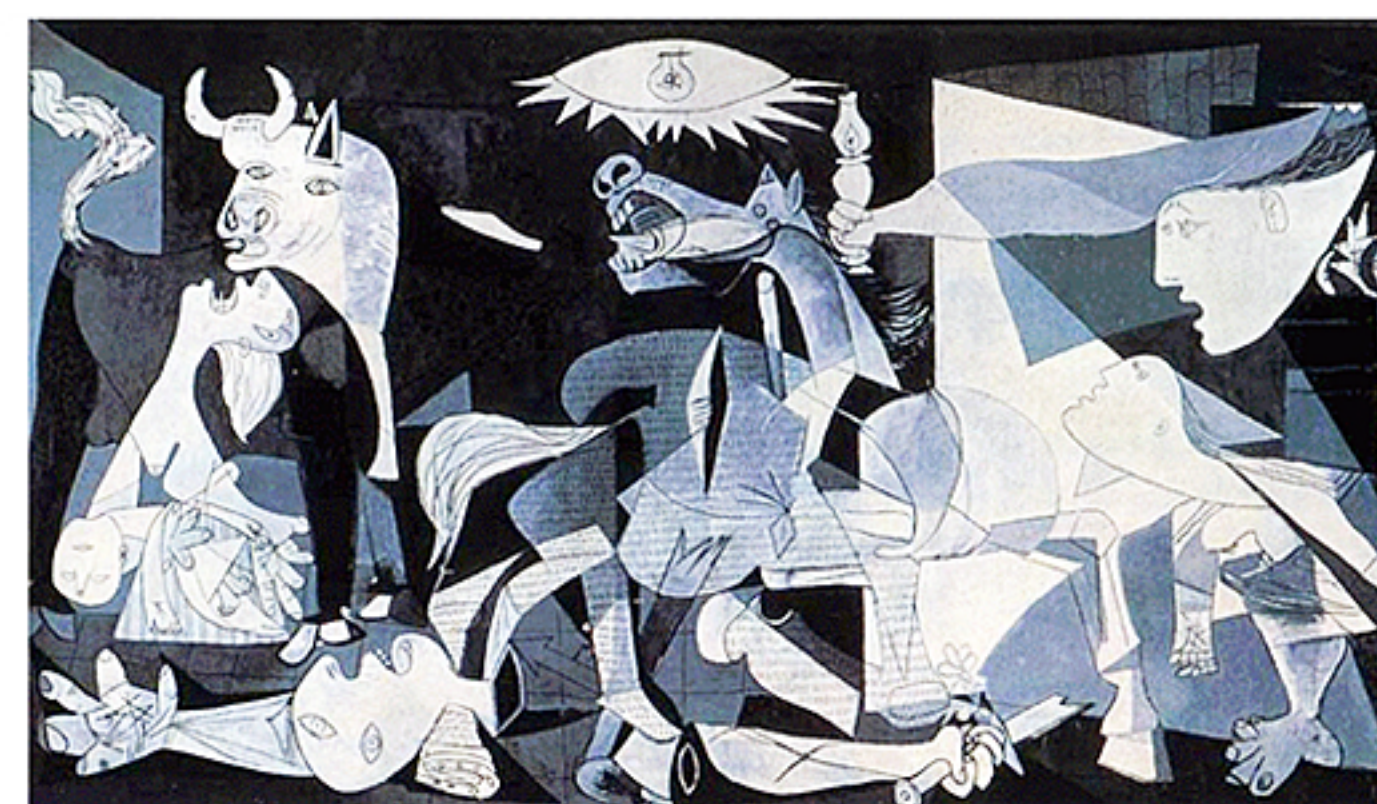
▲N



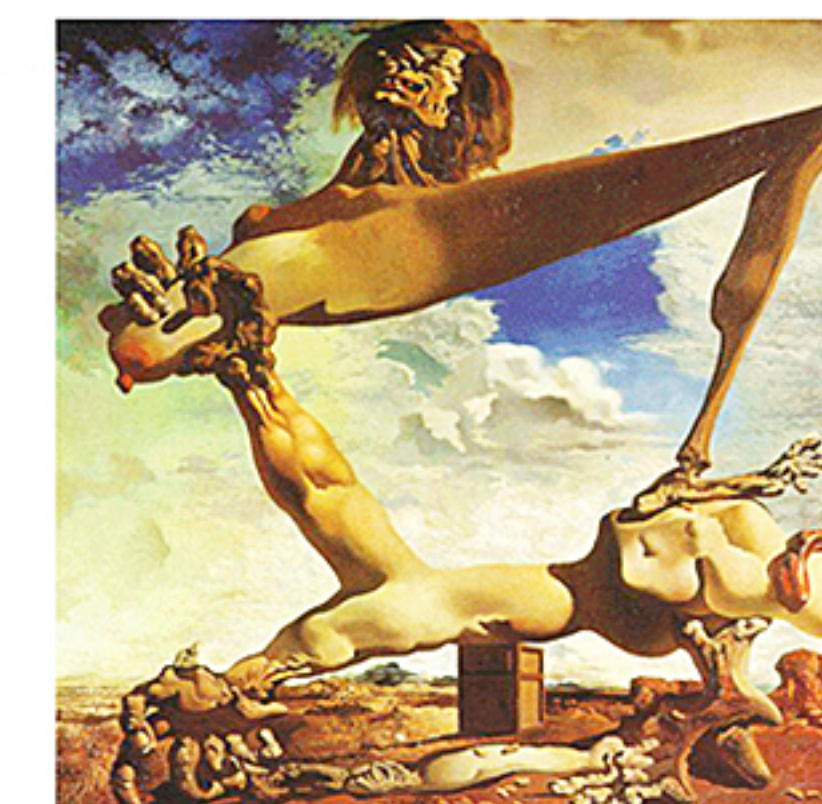
▲O



▲P



▲Q



▲R



解説動画

(解答) 1.印象 2.マネ 3.モネ
4.ルノワール 5.セザンヌ
6.ゴッホ 7.ゴッホ 8.ロダン
9.マティス 10.ピカソ 11.ダリ

20世紀の文学

プロレタリア文学／社会主義リアリズム：労働者の苦難を描き、革命を賛美。のち共産党批判も。

露¹ _____：『どん底』で労働者の生活をリアルに描く。レーニンと親交。スターリン独裁には沈黙。

露 ショーロホフ：『静かなるドン』で対ソ干渉戦争を、『開かれた処女地』で集団農場を描く。

露² _____：『ドクトル=ジバゴ』で一党独裁を告発。共産党に批判され、ノーベル文学賞を辞退。

露 ソルジェニーツィン：『収容所群島』で強制収容所の実態を告発。国外追放に。ソ連崩壊後、帰国。

反戦文学：20世紀前半、二つの世界大戦を背景に書かれる。

独³ _____：『西部戦線異状なし』は第一次大戦を描く戦争文学の傑作。ナチスに追われ、米に亡命。

仏 デュ=ガール：長編『チボー家の人々』は、19世紀末から第一次大戦期に青春を過ごした兄弟の物語。

仏⁴ _____：『ジャン=クリストフ』は音楽家の生涯を描く。人道主義から反戦・反ファシズムへ。

独⁵ _____：自伝『ブテンブーク家の人々』、『魔の山』でノーベル賞。ナチスに追われ、米に亡命。

米⁶ _____：『武器よさらば』で第一次大戦、『誰がために鐘は鳴る』でスペイン内乱を描く。

英⁷ _____：『カタロニア賛歌』でスペイン内戦、『動物農場』、『1984』でスターリン独裁を風刺。

仏⁸ _____：『人間の条件』で上海クーデタ、『希望』でスペイン内戦を描く。ド=ゴール政権の文化相。

心理小説：人間心理の動きを描写／実存主義文学：キルケゴールやフロイトの影響。

仏 アン Dre = ジイド：『狭き門』『雁金づくりにせがね』。キリスト教道徳と情念との葛藤を描く。

仏 プルースト：『失われた時を求めて』は、著者の記憶を掘り起こし、人間心理を分析する長編。

英 ジョイス：アイルランド人。『ユリシーズ』は1904年のある一日の3人の男女の心理の流れ。

独⁹ _____：ユダヤ系。実存主義文学の先駆。『変身』『城』『審判』で人間の不条理を追及。

仏¹⁰ _____：アルジェリア出身。レジスタンスに参加。サルトルと親交。『異邦人』『ペスト』

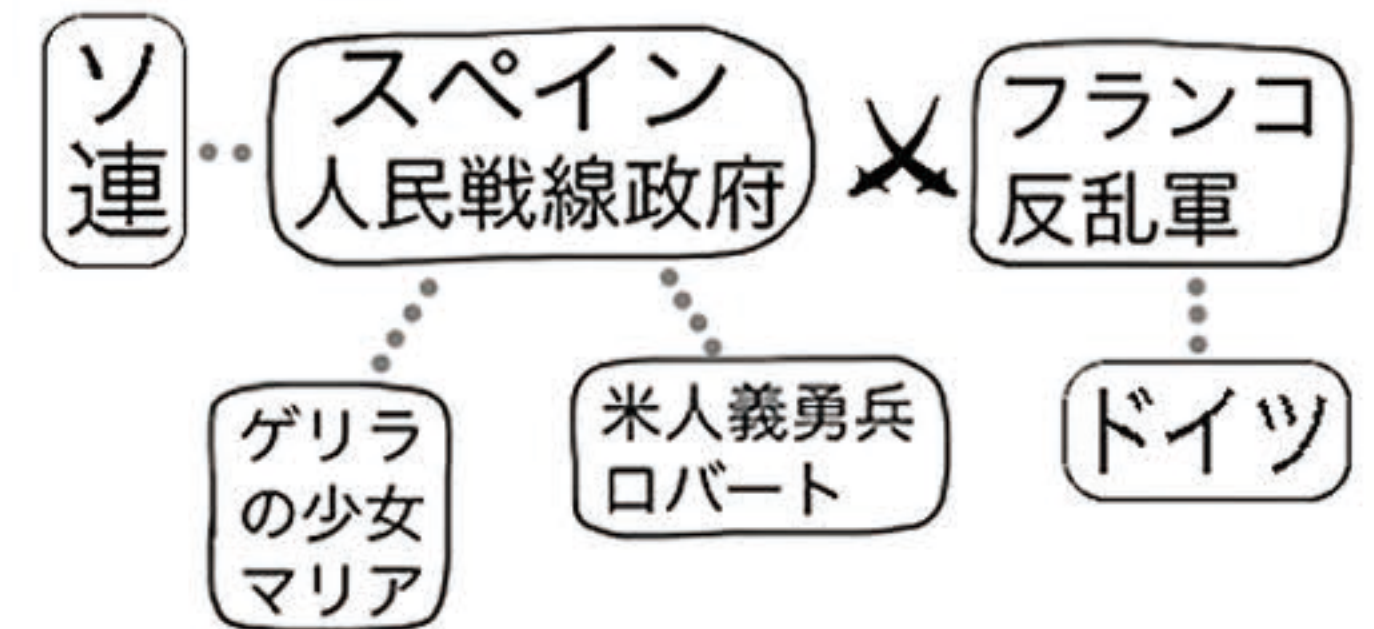
【解答】 1.ゴーリキー 2.パステルナーク 3.レマルク 4.ロマン=ロラン 5.トマス=マン

6.ヘミングウェイ 7.オーウェル 8.マルロー 9.カフカ 10.カミュ

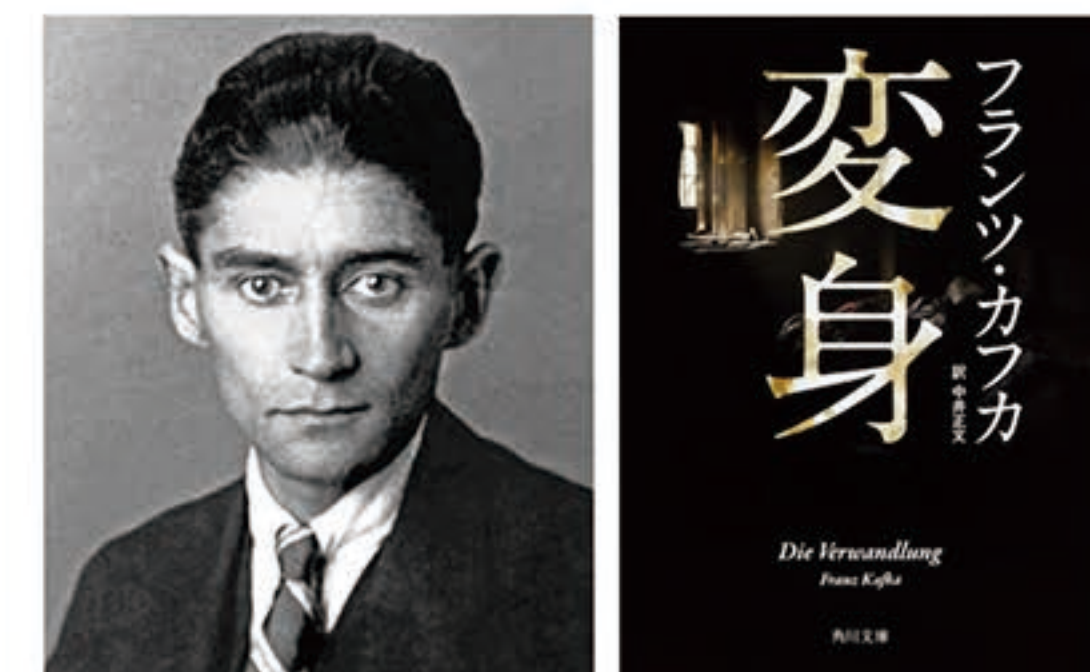
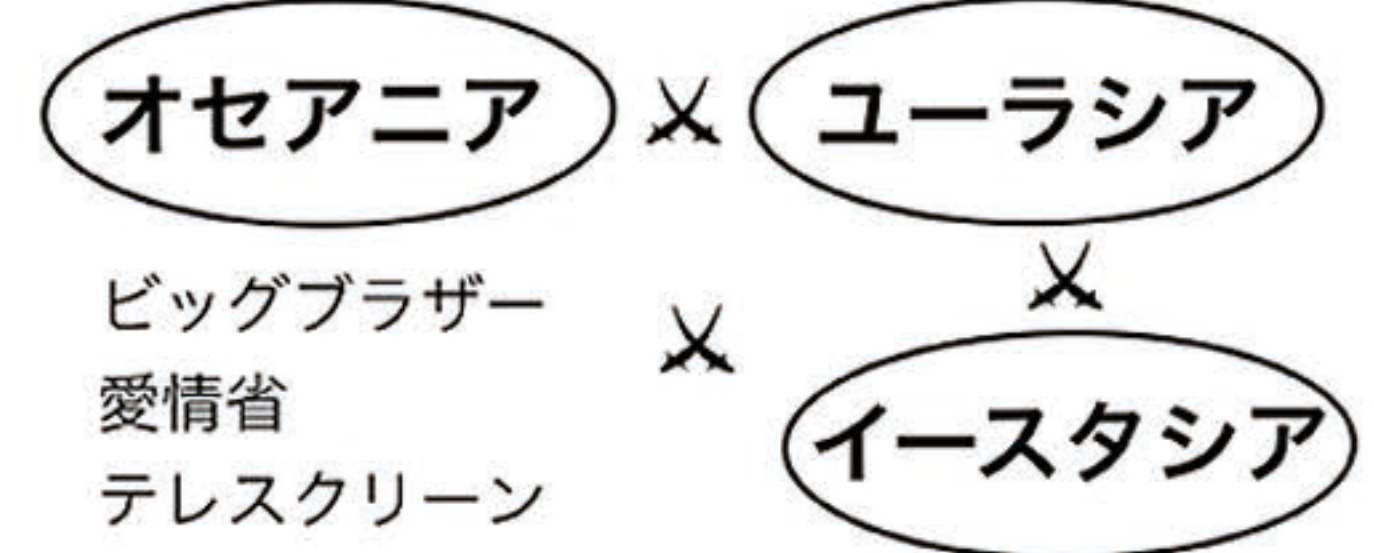


▲ゴーリキーとレーニン

ヘミングウェイ
『誰がために鐘は鳴る』

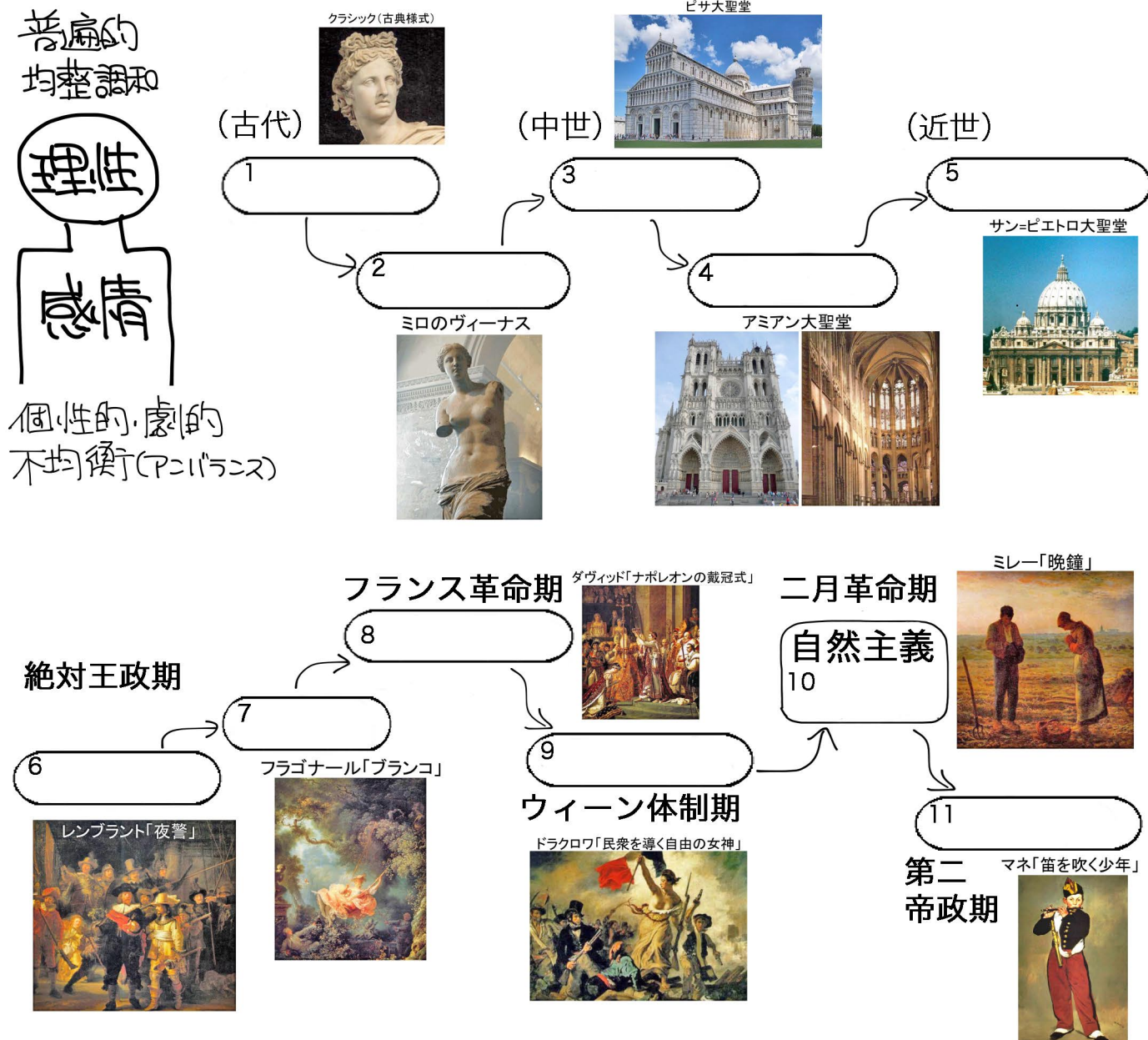


オーウェル『1984』



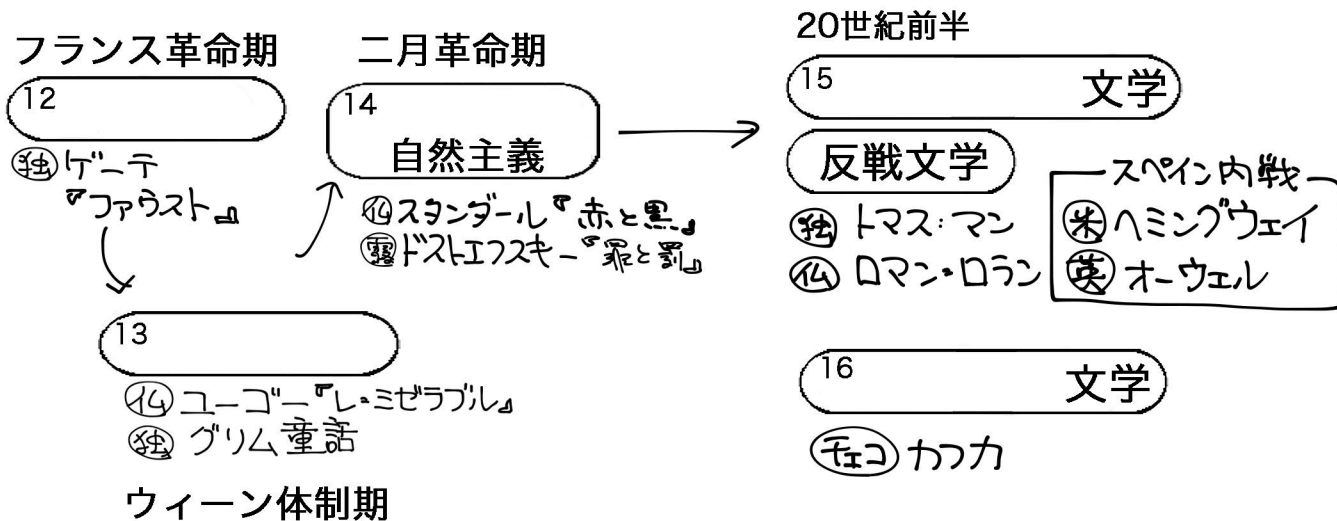
西欧美術史の流れ

1 古典主義 2 ヘレニズム 3 ロマネスク 4 ゴシック 5 ルネサンス
6 バロック 7 ロココ 8 新古典主義 9 ロマン主義 10 写実主義 11 印象派



西洋文学史の流れ

12 古典主義 13 ロマン主義 14 写実主義 15 プロレタリア 16 実存主義



現代の哲学思想

☆ 現代の哲学：デカルト以来の理性偏重を批判。感情や無意識までも含む全体としての人間を探求。

- 独¹ _____：インド哲学(ウパニシャッド)から^{えんせい}厭世哲学へ。『意志と表象としての世界』。“世界の本質は盲目的な生の意志”
- 独² _____：³ _____主義の祖。「無と絶望」からの救いを信仰に求め、形骸化した教会を糾弾。『死に至る病』(1849)
- 独⁴ _____：“神は死んだ”神に代わる“超人”“永劫回帰”の生を肯定。『ツァラトゥストラはこう語った』『善悪の彼岸』。晩年、精神錯乱。
- 仏 ベルクソン：ユダヤ系。“生の哲学”で唯物論を批判、「唯心論」を説く。『時間と自由』で時間認識を論じ、ハイデガーに影響を与えた。
- 独⁵ _____：『西欧の没落』(1918)。諸文明との比較から、第一次大戦後の西欧文明を、大衆社会、独裁政治を経て没落すると予見。
- 独⁶ _____：ユダヤ系精神科医。神経症の治療から無意識を発見。
⁷ _____学を確立。ナチスに追われ英へ亡命。『夢判断』
- 独⁸ _____：実存主義と生の哲学を融合。『存在と時間』(1927)。民族主義に傾きナチ黨員に。敗戦後、大学から追放される。
- 仏⁹ _____：対独レジスタンスに参加。『存在と無』(1943)で不条理を論じる。戦後は共産主義に接近。小説『嘔吐』
- 独¹⁰ _____：文化人類学。未開社会の親族関係や神話の構造を研究、
¹¹ _____主義を提唱。『野生の思考』(1962)『悲しき熱帯』

1 ショーペンハウアー 2 キルケゴール 3 実存 4 ニーチェ 5 シュペングラー
6 フロイト 7 精神分析 8 ハイデガー 9 サルトル 10 レヴィ=ストロース 11 構造

理性の哲学



ヘーゲル

VS

反理性の哲学



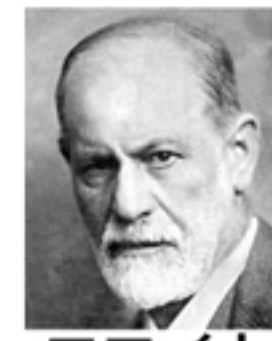
ショーペンハウアー



キルケゴール



ニーチェ



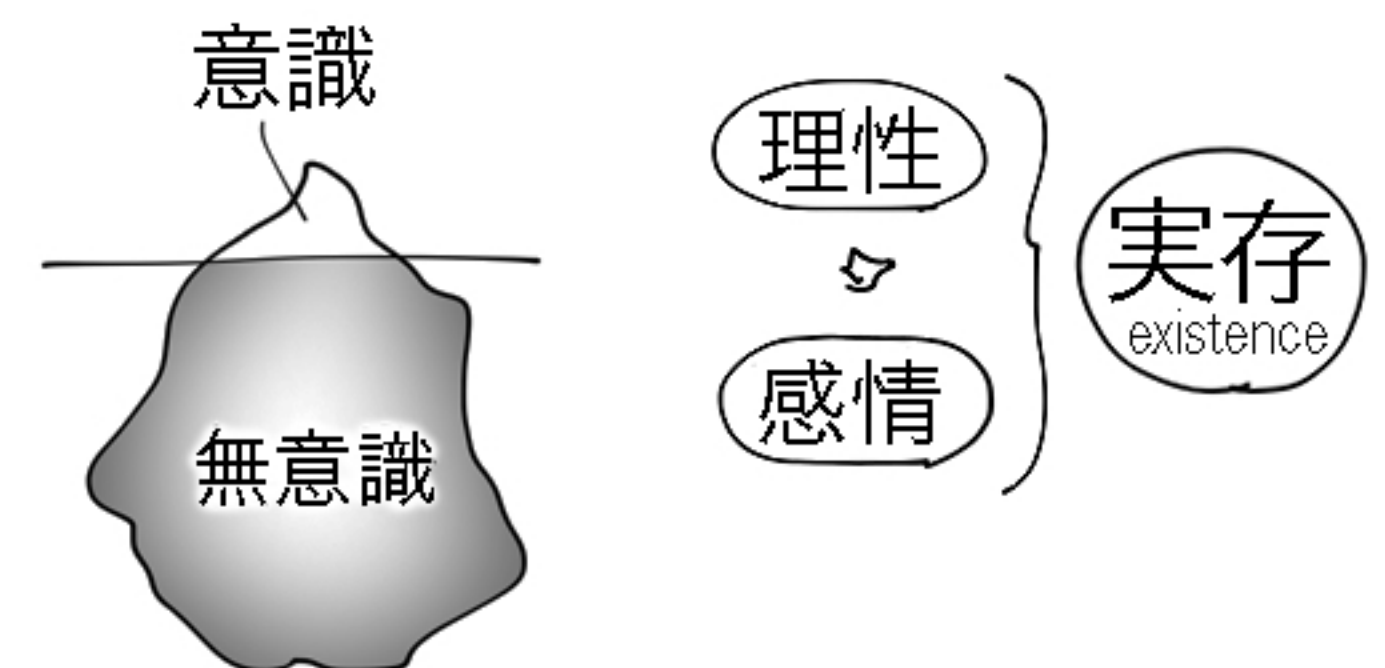
フロイト



ハイデガー



サルトル



解説動画